

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 太陽鉱工(株) 赤穂工場

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1-1 環境保全活動に関する方針

#### 品質・環境方針 —

経営理念である『独創的な自主技術開発を基に、顧客の要望に応える製品供給を使命とし、環境との調和と安全の確保を責務として、豊かな社会の実現に努める』を当社の品質・環境方針とし、「中期経営計画」を骨子にして、経営活動と環境保全活動を同軸と捉え、自ら責任を持ち、その活動に取り組む。

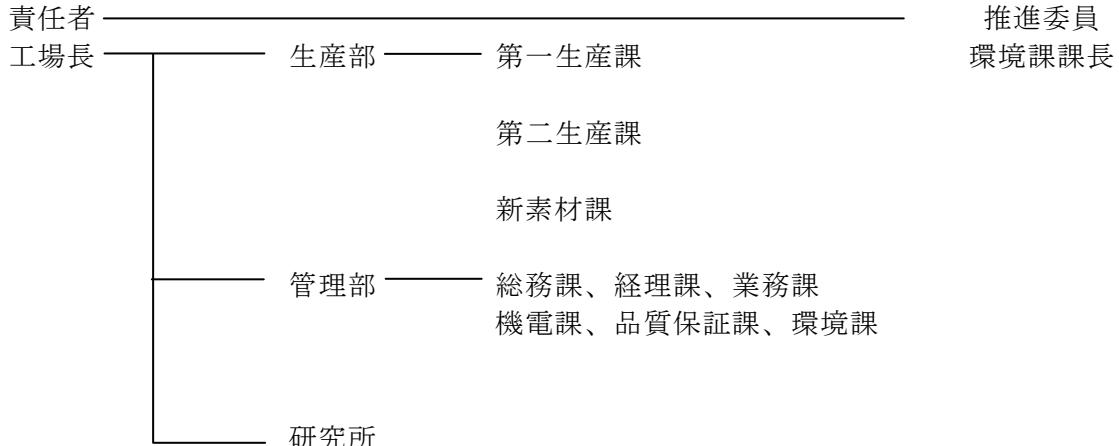
1. 当社は、顧客の期待とニーズを捉えたモリブデン、バナジウム及び希土類の製品・サービスを提供できるようにまた、全ての活動分野で環境保全に努めることを強く意識し、マネジメントシステムの有効性の継続的改善を図る。
2. 当社は、事業活動及び製品に関する環境関連法規制、規格及び同意したその他の要求事項を順守し、利害関係者とのコミュニケーションを大切にして、苦情への早期対応及び再発防止を徹底し、顧客や地域社会からの信頼を得られるように努める。
3. 当社は、事業活動の一環として、環境負荷の低減に努め、間接的な環境保全活動にも積極的に取り組む。
  - ・省資源、省エネルギー、品質向上の推進
  - ・環境改善技術の確立
  - ・産業廃棄物の低減
  - ・レアメタル資源の確保と技術の確立
4. この方針を全従業員に周知する。
5. この方針は、要求があれば公開する。

2014年3月11日

太陽鉱工株式会社

代表取締役社長 鈴木 一誠

### 1-2 環境保全活動に関する組織体制



## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要時の消灯、冷暖房温度調節に努めた。</li> <li>・照明、外灯の LED 化を計画した。</li> <li>・第二生産課のコンプレッサーを高効率タイプに変更した。</li> <li>・1 回/月の頻度でノーマイカーデーを実施した。</li> <li>・焙焼炉とボイラの燃料を灯油から都市ガスに変更した。</li> <li>・グリーンカーテンを栽培した。</li> <li>・太陽光発電による CO<sub>2</sub> 削減に貢献した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要時の消灯活動の継続実施。</li> <li>・照明、外灯の LED 化を進める。</li> <li>・設備・機器の更新時に省エネタイプの機種を選定する。</li> <li>・ノーマイカーデーの実施を推奨する。</li> <li>・都市ガス使用設備の適正管理を行う。</li> <li>・太陽光発電による CO<sub>2</sub> 削減を継続する。</li> </ul>
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥の再生利用先を検討し、新規に 1 社契約した。</li> <li>・コピー用紙の再利用による消費削減。</li> <li>・社員教育によるごみ分別の推進を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の再生利用先や処分委託先を検討する。</li> <li>・継続してコピー用紙の消費削減に努める。</li> <li>・ごみ分別の推進を継続する。</li> </ul>
化学物質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PRTR 法に係る化学物質の排出量及び移動量の報告を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PRTR 法に係る物質の測定、管理を継続する。</li> </ul>